

20231004 河合町×大和大学白鳳短期大学部調印式

1	連携に至った経緯について	これまで大和大学白鳳短期大学部は、本学が持つ保健医療分野の知見を活かし、町民の介護予防や健康増進に関する事業や、子育て支援事業はもちろん、町のイベントへの学生ボランティア参加や学生自らがそのイベントの情報発信の協力など、多岐にわたり奉仕貢献している。 特に、昨年度は町の社会福祉協議会主催のふれあいの集いや町の冬のイベントにも参加させていただき、町と大学部との距離感が縮まったことで、これまで以上に連携・協力し互いの魅力が向上する体制を整えた。
2	連携することで期待する効果について	既に、保健医療の観点から町の事業へ協力参加させていただいているところであるが、今後はより一層学生が河合町に協力できる取組み、例えば、認定こども園や学童保育所への実習など、福祉にとどまらず少子化対策や人材育成などの教育分野にも広げていきたい。
3	今後の方向性について	現在、「地域創造特論」という授業において、ボランティア活動によって地域を盛り上げ、地域に貢献することを通して、本学の建学の精神である「自己を見つめ、他者を知る」真の国際人の養成を実践している。学生が地域活動、例えば地元のお祭りや定期的な清掃活動にも参加できるようなカリキュラムをさらに組むことによって、理論上の学問修得におさまらない、現実社会の中での実践にも大いに展開していきたい。
4	連携協定の期間について	期限を令和6年3月31日としているが、単発な連携ではなく継続的な取組みが必要になるため、双方から有効期間終了の意思表示がない限り1年更新する。
5	締結時期について	締結前から様々な取組みを連携して行ってきたが、本格的に始動していくという意味で、大学の後期が始まる時期であるこのタイミングでの締結を行った。